

# 桜環境新聞

## さいたまの生きmono展

### 「あたりまえ」の自然を再発見

2月11日(日・祝)〜28日(水)、「さいたまの生きmono展」あたりまえの自然へ」を開催します。

わたしたちのくらしの身近に息づく虫や鳥や動物たち、その命を支える自然に触れてみませんか。

さいたまの生きもの  
写真大募集

「わたしのそばにも」



### さいたまの生きmono展

2024年  
2月11日(日・祝)〜  
2月28日(水)  
【休館】2月13、19、26日

### あたりまえの自然へ

「このビオトープ、ザリガニはいなくて。」  
今やどこにでもい

●日時…2月25日(日) 14時〜15時半



館内の様子

「一月6〜10日頃」  
芹が水辺や湿地で伸び始めてくる頃。春の七草のひとつで、解熱や食欲増進などの効能があります。

「シーオ」の歴史事件? シーオの「今」をお知らせする「ビオトープなう」。「シーオなう」の中から、選りすぐりを展示します。

●日時…2月18日(日) 13時半〜15時15分

●参加費…1000円  
●対象…市内在住・在勤・在学の小学生以上(小学生は保護者の参加必須)

2023年11月12日(日)に、4年ぶりに館内で「桜エコ・フェスタ2023」を開催しました。

「シーオ」の歴史事件? シーオの「今」をお知らせする「ビオトープなう」。「シーオなう」の中から、選りすぐりを展示します。

●展示期間…期間中さいたまの生きmono講座

●対象…市内在住・在勤・在学の中学生以上

●日時…2月25日(日) 14時〜15時半

●参加費…無料

「シーオ」の歴史事件? シーオの「今」をお知らせする「ビオトープなう」。「シーオなう」の中から、選りすぐりを展示します。



さいたまの生きものたち」と題して、生きもの写真を募集! 作品は来年の同展まで、館内のディスプレイ画面に表示します。参加方法はこちら。

「条件付特定外来生物アメリカザリガニ。シーオの「外来生物を入れない&広げない」管理の仕方から、豊かな水辺の自然とは何か、そのヒミツを学びます。



生きもの写真の展示例

### 3Rマーケット

3Rのリユース(再利用)を体験!

2月11日(日・祝) 13:30 ~ 16:00

市民の方から受け入れた衣類や雑貨、子ども用品などを、1人5点まで無料で持ち帰れます!(さいたま市在住の方のみ)

会場 さいたま市桜環境センター2階  
持ち物 住所のわかるもの、エコバッグ  
※1点につき1枚「メッセージカード」にメッセージをご記入いただけます。

さいたま市桜環境センター  
〒338-0834 埼玉県さいたま市桜区新聞4-2-1 (月曜休館)  
【環境啓発施設】 Tel:048-710-5345  
【余熱体験施設】 Tel:048-710-5344  
【施設見学・持込・その他】 Tel:048-710-6010  
【ホームページ】 <https://sakura-kc.saitama.jp/>

環境啓発施設 公式SNSアカウント

Facebook Instagram

環境啓発施設 E-mail [sakura@com-sup.com](mailto:sakura@com-sup.com)

### LINE 公式アカウント

お友達募集中!

イベントや3Rなどの最新情報をお届けします。

### 3Rマーケット受け入れ

募集 詳細はこちら

① 1月26日(金)、27日(土)  
② 3月8日(金)、9日(土)

子ども服、衣類、靴、着物など

さいたま市在住の方、1人30点まで。  
電話【048-710-5345】で予約してからお越しください。

電話予約受付期間 ① 1月10日(水)〜16日(火) ② 3月5日(火)〜7日(木)

# 稲わらで

## 正月飾り作り

2023年12月10日(日) シーオそだて隊「稲わらで正月飾り作り」を行い、15組35名の方にご参加いただきました。



力を合わせてワラ束ねじり

「正月飾りだけだと思っていたが、ビオトープやその成り立ちを知ることが出来て勉強になりました」などの声をいただき、素敵なお正月飾りが完成しました。

### 桜環境センターの 利用団体紹介

## グループ 「好和」

### 古いものを大切に

「昔の手縫いで作られた着物は、ほどこのも簡単。再生しやすいんです」。古い着物をリメイクして、おしゃれを楽しむグループ好和は2019年に発足。和田悦子さんと吉田好美さんが、和を好む人の集まりとして会を発足させました。

現在、会員は8人。毎月ひとり1作品を目安に制作し、月に1度、作ったものを

を着て集まり、楽しく意見を交換をしたり、新しい着物を持ち寄ってアイデアを出し合っています。

### 生地を生かす楽しさ

着物は直線縫いで作られているので、ほどこば、また一枚の布になり、新しいものに作り直ししやすいそうです。着物の生地をワンピースなどに作り変える際



には、生地に描かれている柄を生かすにはどうしたらいいか、織の素材感を出しかと悩むのも楽しみのひとつ。古い着物独特の風合いは、今の生地にはない魅力でもあります。

縦縞の帯を横柄のリユックに仕立てたり、端切れで作ったポシェットに帯留めのシヨルダーストラップをつけたりと、アイデアは無限大。筆筒の奥で眠っていたものが、日常使いできる品に生まれ変わります。

●グループ「好和」を詳しく紹介しているHPはこちら。



### 利用団体の活動予定

※変更の場合があります。

- 桜金継ぎサークル
  - 1月10、17、24、31日
  - 2月7、14、21、28日
- ◇毎週水曜 9～12時
- 布遊びの会さくら(つるし雛)
  - 1月11、25日
  - 2月8、22日
- ◇第2・4木曜 13～15時
- さくら布ぞうりの会
  - 1月23、30日
  - 2月20、27日
- ◇第2・4火曜 10～12時
- グループ「好和」(着物リメイク)
  - 1月16日 / 2月20日
  - ◇第3火曜 9時半～12時
- 桜・一閑張りを広める会
  - 1月24日 / 2月28日
  - ◇第4水曜 9～12時

知っているようで知らない

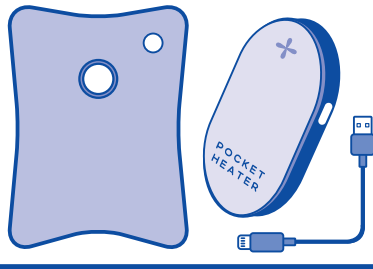
## 【ごみの正しい出し方】

### 湯たんぽ / カイロ

ゴム製、プラスチック製の湯たんぽ・カイロはもえるごみ、金属製、陶器製のものはもえないごみに出します。

充電式の湯たんぽ・カイロは、電池を取り外せるものは外して電極にテープを貼り(絶縁)、「電池回収箱」に入れ、本体は「使用済小型家電回収ボックス」へ。取り外せないものは本体ごと小型家電回収ボックスに入れて処分してください。

### 充電式電池は取り外して 電池回収箱へ 本体は小型家電回収ボックスへ



使い捨てカイロの捨て方は自治体によりますが、さいたま市は「もえるごみ」に出します。完全に冷ましてから捨てましょう。

使用期限の過ぎたものは開封して発熱させてから処分してください。使用済の使い捨てカイロは、消臭剤、除湿剤などにも使用できます。

### 使い捨てカイロは もえるごみ



## 充電式電池 / スプレーかん



発火の危険があるので、家電内蔵のリチウムイオン電池等の充電式電池は取り外してテープで絶縁し「電池回収箱」へ。取り外せないものは「使用済小型家電回収ボックス」に入れてください。スプレーかんは、有害危険ごみの日にスプレーかんだけを透明な袋で出し、中身が残っている場合は「中身あり」と書いて出してください。

### 充電式電池内蔵の 主な製品

